



九厚発 1023 第 3 号
令和 5 年 10 月 23 日

一般社団法人 沖縄県医師会 会長 様

九州厚生局長



「令和 5 年度 九州・沖縄地区 医療安全に関するワークショップ」の開催について

平素より、厚生行政の運営につきまして、格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省では、平成 13 年度から、毎年 11 月 25 日（いい医療に向かってGO）を含む一週間を「医療安全推進週間」と位置付け、医療安全に関する各種の普及啓発活動を行っております。

また、各地方厚生局においては、この一環として、毎年、医療安全対策に関する知識等を修得することにより、医療機関の医療安全管理者等の資質向上を図り、もって医療の安全性の向上を図ることを目的として、「医療安全に関するワークショップ」を開催しており、九州・沖縄地区においては今年度で 21 回目の開催となります。

「令和 5 年度 九州・沖縄地区 医療安全に関するワークショップ」につきまして、下記の実施要領やプログラムに基づき、開催することといたしましたので、貴会会員の皆様方へ御案内いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. 別添「令和 5 年度 九州・沖縄地区 医療安全に関するワークショップ実施要領」
2. 別紙「令和 5 年度 九州・沖縄地区 医療安全に関するワークショップ・プログラム」

(連絡先)

九州厚生局健康福祉部医事課

(電話) 092-472-2366 (担当) 向井・反田

令和5年度 九州・沖縄地区 医療安全に関するワークショップ実施要領

1 目的

医療安全対策に関する知識等を修得することにより、医療機関の管理者や医療安全管理者等の資質向上を図り、もって医療の安全性の向上を図ることを目的とする。

2 主催

厚生労働省九州厚生局

3 開催日時・開催方法

- (1) 開催日時 令和5年11月29日(水) 9:00~16:45
- (2) 開催方法 オンライン開催 (Zoomを用いたライブ配信)
 - ※ ライブ配信に加え、受講の申し込みをいただいた方を対象としたオンデマンド専用プログラム (九州厚生局 YouTube 公式チャンネル) を令和5年11月24日(金)~12月8日(金)の期間に配信します。

4 対象者

- (1) 九州・沖縄地区の医療機関において、医療安全管理体制の中心的役割を担う次の者
 - ア 管理者
 - イ 医療安全管理者
- (2) 九州・沖縄地区の医療機関等に勤務する者で受講を希望する者 ((1)以外)
- (3) 九州・沖縄地区の県、保健所設置市において医療安全に関する業務に携わっている者

5 開催規模

定員数 1,000名

多くの医療機関等に参加していただくため、一つの医療機関等からの受講者は原則5名までとさせていただきます。

やむを得ず5名を超える場合は、九州厚生局医事課までご連絡をお願いします。
また、定員に達した時点で申込受付を終了といたします。

6 プログラム

別紙をご参照

7 受講の申込及び決定

- (1) 九州厚生局ホームページの医療安全関係のページに「令和5年度 九州・沖縄地区 医療安全に関するワークショップ申込み」を以下(2)に示す申込期間に掲載します。受講希望者は、当該箇所に掲載されている申込みのリンクからお申し込みください。なお、今年度のワークショップに係る業務(参加受付、配信等)は、株式会社ティーケーピー九州支店に委託をしておりますので、受講申込に係るリンクをクリックすると、同社が管理運営する申込みページへ接続されます。

当該ページに必要な事項(氏名、メールアドレス等)を登録いただきますと、登録されたメールアドレス宛てに登録完了メールが送信されますので、登録完了メールの受信をもって申込みは完了となります。本ワークショップ当日の視聴用URLは、登録完了メールの中に記載させていただきます。

なお、当該申込みに際し取得した個人情報につきましては、本ワークショップに係る事業のみに使用し、第三者へ漏洩がないよう厳重に管理いたします。

- (2) 申込期間
11月2日(木) 9時から11月27日(月) 18時まで
- (3) 申込期間を過ぎますと申込みができませんのでご注意ください。
- (4) 申込期間内に申込みがない場合は、開催当日の参加はできません。
- (5) 申込期間内であっても、募集定員に達した場合には、その時点で募集を締め切らせていただきます。

8 参加証の発行

- (1) 本ワークショップの講演を受講された方に、別途、「参加証」の様式の掲載先をご案内しますので、希望される方は、適宜、様式をダウンロード願います。
- (2) 本ワークショップは医療安全対策加算の施設基準における、医療安全対策に係る適切な研修または不足する事項を補足する研修には該当しないため、「受講証」の発行はしません。

9 経費

受講料は要しませんが、視聴に係る通信料、その他視聴をするための環境整備に係る費用等は、受講者自身の負担とさせていただきます。

10 注意事項

- (1) スマートフォンなどの携帯端末、無線LANの環境下などで視聴されますと、映像や音声に乱れが生じる場合がありますので、通信環境の良好な手段で視聴してください。
- (2) 研修資料につきましては、開催5日前を目途に九州厚生局ホームページの医療安全関係のページに掲載いたします。参加申込みをいただいた方には、

登録されたメールアドレス宛てに、資料掲載の URL をご案内いたします。

- (3) オンデマンド専用プログラムの公開準備ができましたら、登録されたメールアドレス宛てに、動画の URL をご案内いたします。
- (4) 受講の申込みの際に、1 度登録したメールアドレスを、別の方の申込みに再度使用することはできません。
- (5) 発行された視聴用 URL を別の方に渡すことはご遠慮ください。(1 つの視聴用 URL を用いて複数の PC 等の端末で同時に視聴することはできません。)
- (6) 後日、本ワークショップの動画配信は行いませんので、ご了承ください。
- (7) 著作権の関係上、講演の録音、録画、スクリーンショット及び資料等の無断転用はご遠慮ください。

【連絡先】

九州厚生局 健康福祉部 医事課

(電話) 092-472-2366 (担当) 向井・反田

令和5年度 九州・沖縄地区 医療安全に関するワークショップ・プログラム

開催日：令和5年11月29日（水）
オンライン開催

時間	内容	講師
8:00~9:00	受付	
9:00~9:10	開会挨拶	九州厚生局長 大鶴 知之
テーマ：「持続可能な医療のための安全管理」		司会 鮎澤 純子 九州大学病院 ARO次世代医療センター 特任准教授/病院長補佐
9:10~9:15 (5分)	テーマ説明	鮎澤 純子 九州大学病院 ARO次世代医療センター 特任准教授/病院長補佐
9:15~10:05 (50分)	講演 医療安全対策の動向	松本 晴樹 厚生労働省医政局地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室 室長
	講演 佐賀県医療安全支援センターに寄せられる相談事例等	宮原 亨宗 佐賀県健康福祉部医務課 医療企画担当係長
10:05~10:15	休憩	
10:15~11:15 (60分)	講演 “おひとりさま” 医療安全管理者の活動のポイントや工夫	渡邊 幸子 医療法人社団哺育会 白岡中央総合病院 医療安全管理課課長
11:15~11:25	休憩	
11:25~12:25 (60分)	講演 施設環境から考える医療安全	筧 淳夫 工学院大学建築学部 学部長・教授
12:25~13:25	休憩	
13:25~14:25 (60分)	講演 DX推進による働き方改革 ～患者中心の安心・安全の医療を目指して～	園田 幸生 社会医療法人石川記念会 HITO病院 副院長
14:25~14:35	休憩	
14:35~15:35 (60分)	講演 米国における医療専門職の働き方とチーム医療 における医療安全への試み	シュノック 久美子 ブリガムアンドウィメンズ病院/ハーバード大学 医学部 リサーチアソシエイト
15:35~15:45	休憩	
15:45~16:45 (60分)	パネルディスカッション（質疑応答・まとめ）	鮎澤 純子（座長） 渡邊 幸子 筧 淳夫 園田 幸生 シュノック久美子

（敬称略）

【オンデマンド専用プログラム】 配信期間：令和5年11月24日（金）～12月8日（金）

時間	内容	講師
35分	講演 医療安全に関する患者・家族の声	北田 淳子 一般社団法人とまり木 ヘルパーステーション とまり木 代表理事
60分	講演 医療事故調査制度について	木村 壯介 日本医療安全調査機構常務理事

（敬称略）